

2022年11月20日(日)

日本キリスト教団 **久宝教会**
第65巻第32号(通算3314号)
教会設立 1959年6月14日

〒581-0072

大阪府八尾市久宝寺6丁目7-10

TEL 072-992-2131 FAX 072-992-2135

郵便振替: 00980-5-212130 「日本基督教団久宝教会」

【集会案内】こどもの礼拝: 毎日曜 10:00-10:20 何かお悩みがありましたらご遠慮なくご相談ください
主日礼拝: 毎日曜 10:30-11:30 小さい子どもたちも、いつでも歓迎いたします。

しゅうほう
週報

教会標語

かみさま ひと とも
神様がすべての人と共におられる
ことを証ししていく教会



ホームページ「久宝教会」
(ウェブサイト)

<http://www.koinonia.or.jp/kyuhokyokai>
【連絡先(牛田)】090-9161-4027

kyuho-church@koinonia.or.jp

この「確かさ」は当て外れということがありません。私たちが頂いている聖霊の働きによって、人を大切に神の思いが、すでに私たちの心に注がれているからです。(ローマ 5:5)

こうたんぜん だい しゅじつれいはい
降誕前 第5主日礼拝
あいじしゆくふくげっかん
(愛児祝福月間)

れいはい ちゅうけいはいしん
《礼拝はインターネットで中継配信いたします。ホームページにてどなたでも
ご視聴いただけますので、それぞれの場所で共に礼拝をしていただけます》

ぜん そう もくとう ちよさくけんしょうめつ
前 奏 (黙 禱) AVE VERUM CORPUS (©著作権消滅)
まねき ことば ふくいんしよ しょう せつ
招きの詞 ルカによる福音書 1章 78-79節
さんび か ばん せいれい かみ ちよさくけんしょうめつ
賛美歌 21-54番「聖霊みちびく神のことばは」(©著作権消滅)
せいしよ しょ しょう せつ
聖 書 エレミヤ書 23章 1-6節

いの
お 祈り
さんび か ばん あさひ のぼ にほん きょうだんしゅつばんきょく
賛美歌 21-268番「朝日は昇りて」(©日本キリスト教団出版局)

ただ わかえだ おかじま ちひろ でんどうし
メッセージ「正しい若枝」 岡嶋 千宙 伝道師

さんび か ばん き あい しんり
賛美歌 21-403番「聞けよ、愛と真理の」(©JASRAC)

しゅ いの ばん てん わたし ちち きょうだんさんびかかいていいんかい
主の祈り 21-62番「天にいます 私たちの父」(©教団讃美歌改訂委員会)

あいじしゆくふくしき おかじま ちひろ でんどうし
愛児祝福式(*) 岡嶋 千宙 伝道師

ささげもの (**)

は け ん ばん かみ めぐ う せつ
派 遣 21-91番「神の恵みゆたかに受け」(1節のみ) (©JASRAC)

しゆくふく おかじま ちひろ でんどうし
祝 福 岡嶋 千宙 伝道師

こう そう ばん ちよさくけんしょうめつ
後 奏 アーメン コーラス (21-40-6番) (©著作権消滅)

ほう こ ページ さんしょう
報 告 (4頁をご参照ください)

《お隣と間隔をあけて、席にお座りになったままで礼拝にご参加ください》

* みんなで出席された子どもたちに神様からの祝福をお祈りします。

** 「献げ物(献金)」は参加費ではございません。

うけつけ けんきんばこ ようい かた ささ
受付に献金箱がございます。ご用意のある方のみ、お献げください。

招きの詞 ルカによる福音書 1章 78-79節 (聖書協会共同訳©日本聖書協会)

78 これは我らの神の^{あわ}憐れみの心による。

この憐れみによって

高い所から^{あけぼの}曙の光が我らを訪れ

79 暗闇と死の陰に座している者たちを照らし

我らの足を平和の道に^a導く。

(脚注 a：別訳「まっすぐに向ける」)

聖書 エレミヤ書 23章 1-6節 (聖書協会共同訳©日本聖書協会)

1 災いあれ、私の^{まきば}牧場の羊の群れを滅ぼし、散らす^{ぼくしゃ}牧者に——主の^{おお}仰せ。2 それゆえ、イスラエルの神、主は、私の民を^{ぼく}牧する牧者についてこう言われる。あなたがたは、私の羊の群れを散らし、追払い、^{かえり}顧みなかった。そこで、私はあなたがたの^{あくぎょう}悪行を罰する——主の仰せ。3 しかし私は、群れの残りの者を、追いやったすべての地から集め、自分たちの^{まきば}牧場へ帰らせる。彼らは多くの子を産み、増える。4 私は彼らの上に^{ぼく}牧者を立てて牧させる。彼らは二度と恐れることなく、おののくことなく、失われることもない——主の仰せ。

5 その日が来る——主の仰せ。

私はダビデのために正しい若枝を起こす。

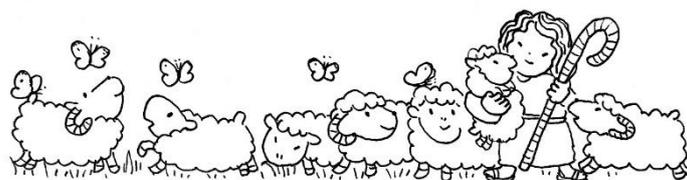
彼は王として治め、悟りある者となり

この地に公正と正義を行う。

6 その日には、ユダは救われ

イスラエルは安らかに暮らす。

彼の名は「主は我々の^ぎ義」と呼ばれる。



《先週のメッセージより》2022年11月13日

メッセージ「オオカミが襲わなくなるときに」より岡嶋千宙伝道師

聖書 イザヤ書 65章17-25節

三匹のこぶたも、赤ずきんも、オオカミに襲われる。オオカミは、自分より弱い存在を襲うもの。だとしたら、小羊だって襲われて当然。なのに、オオカミと小羊と一緒に食事をするって!? 「イザヤ書」に記される「新しい天と地」での様子。「創世記」に記されている天地創造の業をなした神が、新しく「創造する」と言われるその世界は、今聞いても、突拍子もなくて、現実味のひとかけらも感じられない。25節において、本来は共存することなどあり得ない正反対の性質を持つ動物が対になって記されているのは、この言葉が語られた当時、人々の間に、大きく深い溝があったからであろう。一方で、40年に及ぶバビロン捕囚を終えて、故郷に戻ることが許され、祖国再建のために意気込んでいる人々。他方で、故郷に留まり、長年の外国による抑圧と搾取、そして差別を経験し、今また見知らぬ人たちの流入によって自分たちの生活環境が壊されてしまうのではと怯えている人たち。

容易に埋められない溝を前にいがみ合う人々の間で語られる神のメッセージ。狼も小羊も、獅子も牛も、共に生きる。一方が他方を襲うことなく、また、一方が他方に怯えることがない。両者が、同じ場所で同じものを食べる。そんな新しい世界を、神が創ろうとしている。それは、どちらの側にとっても、想定外の言葉。そこにいた誰もが、決して思い描くことのなかった将来の絵図を示す神のメッセージ。

神は、その新しい世界を、そこに生きる人々を、あらゆる命を、「喜び楽しむ」と言う(18、19節)。神によって喜ばれる新しい世界。神に楽しみを与えることのできる人間と生き物の姿。天地創造以来、どの時代にも、どの場所でもなされなかった神の救いの業。新しい世界の創造が、今、始まろうとしている。それは、到底、人間の理解が及ぶものではなくて、人が認識することすらできないもの。「これまではこうだったから、どうせ今回もダメだろう、いくらやっただって無駄だろう」、そんな言葉、そんな態度を、一瞬で吹き飛ばす神の救い。

肉となり、この世に生きた神の子イエスが、その生き様、死に様、復活を通してわたしたちにもたらしたのは、この神の救いそのもの。たとえ今、思い描くことすらできないとしても、確実に、神の救いの業は、新しい天と地の創造は、なされている。神の御子イエスを信じる者として、その世界が現実であることを信じ、今まさしくその世界に変わりつつあることを信じ、これからも歩んでいきたい。

毎週の「メッセージより」は、ウェブサイト等にも順次掲載されています。

YouTube



Facebook



LINE 公式アカウント



◎ 先週の報告 11月13日

主日礼拝出席 大人2名 中継動画再生数 15回
 献金 大人2,000円 感謝



◎ 次週 2022年11月27日(日) ^{アドベント}待降節第1主日礼拝

招きの詞 エレミヤ書 33章 14-15節

聖書 ヤコブの手紙 5章 1-11節

メッセージ 「物に頼るでもなく、人に頼るでもなく」 牛田匡牧師

賛美歌 21-242番 (©JASRAC)、21-241番 (©P.D.)、21-237番 (©JASRAC)

礼拝はインターネットで中継いたします。

11月は「愛児祝福月間」ですので、礼拝の中で「愛児祝福式」を行います。

小さい子どもたちもどうぞ一緒にご参加ください。

礼拝後に、釜ヶ崎・いこい食堂支援のための「おにぎり作り」を行います。どなたでもどうぞご参加ください。

◎ お知らせ

- ・新型コロナウイルス感染症の流行が続き、大阪府の新型コロナ警戒信号は「黄色」になっています。ご自身の感染予防のためにも、他人に感染させないためにも、教会堂に集まる形での礼拝にこだわらず、インターネットの中継配信を利用したご在宅での礼拝など、それぞれの方が参加しやすい形で礼拝にご参加ください。「週報」や「メッセージ(全文)」はホームページからダウンロードしていただくことができます。中継録画のメッセージ部分のみをカットした動画を、YouTubeでご覧頂くことも可能です。

- ・本日14時から、服部墓地にて 月 日に天に召された さんの納骨式の墓前礼拝が行われます。

- ・11月26日(土)午前中に生野朝鮮初級学校を会場として「来て見て知って朝鮮学校(生野フィールドワーク)」が開催されます。民族学校ってどんなところか、まずは来て見て、知って、感じてみませんか。参加費は無料(カンパのお願いあり)で、事前の申込も不要です。どなたでもどうぞご参加ください。(主催:大阪教区日韓宣教協約特別委員会 他)

◎ 次週以降の行事予定

	メッセージ	行事
11/27	牛田牧師	(愛児祝福月間)第1アドベント礼拝 誕生者祝福式・おにぎり支援
12/4	牛田牧師	第2アドベント礼拝 ユーカリスト・教会を考える会
12/11	水谷牧師	第3アドベント礼拝 (第二好意の庭クリスマス会・牛田牧師)
12/18	岡嶋伝道師	第4アドベント礼拝・聖書を読む会?

来て見て知って 朝鮮学校

生野フィールドワーク

民族学校ってどんなところか、まず一度来てみませんか?そのような思いを込めて公開授業と交流会を企画しました。大阪府、大阪市が朝鮮学校の補助金をすべて停止し、学校の運営は厳しさを増しています。しかしこの状況のなかでも活き活きと明るく笑顔で学び育つ子どもたちを多くの方々に知っていただきたいと願っています。

「来て『観て』『知って』そして出会い『感じて』みませんか。
 美味しいオモ子作りの昼食も用意し、楽しい交流の時を持ちたいと想います。」

日時 2022年11月26日(土) 午前9:30受付開始
場所 生野朝鮮初級学校
 千日前線南興駅2番出口から徒歩約10分、北興駅5番出口から徒歩約15分
 〒544-0012 大阪市生野区西3-14-16 Tel.06(6758)0848

参加費 無料 どなたでもご参加ください。(カンパお願いあり)

プログラム
 09:30 ~ 受付
 09:55 ~ 10:40 公開授業、公開保育、教材や作品の展示
 11:00 ~ 12:00 公演、シンポジウム
 12:00 ~ 12:30 昼食交流会
 ※但し、昼食交流会はコロナ感染状況により中止の場合も有ることをご了承下さい。

主催 日本キリスト教団大阪教区日韓宣教協約特別委員会
 チョソンハッキョを楽しく支える生野会
 大阪朝鮮学園生野朝鮮初級学校
 連絡先 長崎 090-2384-9061

●地下鉄千日前線北興駅下車⑤番出口から徒歩約15分
 ●地下鉄千日前線南興駅下車②番出口から徒歩約10分